

＝平成30年度早川南小学校だより＝

はるき



平成31年2月13日

No.44

校長 坂野修一

## すばらしかった、ありがとうコンサート！

### 子どもたちの頑張りに拍手



池江璃花子選手の白血病告白に、しばらくの間言葉が見つかりませんでした。彼女の体だけを心配すべきなのに、とんちんかんな発言をする五輪相には、開いた口がふさがりません。池江選手の病気が治りますよう願うばかりです。そう言えば、大好きだった元V F 甲府のダニエル選手も癌で亡くなってしまった…。悲しい三連休でした。

さて、ありがとうコンサートには、多くの方にご来場いただきましてありがとうございました。子どもたちの発表はいかがでしたでしょうか？手前味噌、自画自賛で恐縮ですが、それぞれの発表がともすばらしかったと思います。インフルエンザの発生に伴い、思うような練習もできなかったのにもかかわらず、大きな成果をあげた子どもたちの頑張りに、賞賛の拍手を改めておくりたいと思います。

#### ◎1・2年生 「かえるのがっしょう」「お手紙」

3人という少人数でどんな発表をするのか楽しみでした。「かえるのがっしょう」では、ピアノで上手に輪奏できていましたね♪そして、「お手紙」の音楽劇…。3人の歌声やセリフがとても良かったですね。かわいらしい表現に拍手です！

#### ◎3・4・5年生 「きらきら星」「365日の紙飛行機」

3年生にとっては初めての「きらきら星」。時間のなかで、よくぞマスターしてくれたと思います。そして、みんなの総意で選曲した「365日の紙飛行機」も、最後までやり切ることができました。『人生は紙飛行機 願い乗せて飛んでいくよ 風の中を力の限り ただ進むだけ～♪』6年生に感謝とエールの気持ちを表せました。

#### ◎6年生 「銀河鉄道999」「栄光の架橋」「ひとりじゃない」

倅太君がその場にいらなかったのが残念でなりません、倅太君のいない所をみんなでカバーしながら4人が頑張って発表していました。3つの曲がストーリーで繋がってましたね。その子どもらしい繋ぎの発想が良かったです。そして、シャイアンの声色…。6年生の頑張る姿を見て、下級生は、そして来年あの場に立つ5年生は何を感じたのでしょうか？最後まで、「6年生はこうあるべき」という姿を見せたステージでした。

#### ◎全校 「Smile Again」「Swing horses!」

いつも同じことを言いますが、少人数だけど、我が校の子どもたちは歌が上手！それが伝統です。48年目を迎えた吹奏楽活動は、これからも大切にしていけますが、この歌声も大切につないでいきたいと思います。6年生も、下級生も、卒業式に向けては別の曲を歌うことになるでしょう。今から楽しみでなりません。

本校の元校長で、上流文化圏研究所の大倉はるみ先生が学校を訪ねてきました。右記のメッセージを子どもたちの為に寄せていただきました。うれしいですね。

